

第43回冬期学会

43th Mid — Winter Scientific Meeting

『超高齢化と歯科医療』

企画要旨

日本は超高齢社会を迎え、歯科医療を担う我々もその対応が急務です。

本年度の(社)国際歯科学士会（ICD）日本部会の冬期学会は、3人の講師の先生をお迎えして、それぞれ造詣の深い専門分野からご講演をして頂く機会を作りました。

日本の超高齢社会への対応を歯科医療の立場から考える貴重な機会ですので、今回の冬期学会の講演を通じ、オピニオンリーダーとして研鑽を積んでいただければ幸甚です。

講演内容

■ 講演：いつまでもおいしく食べるために
菊谷 武 先生

■ 講演：超高齢化と歯科治療 高齢社会、健康寿命、そしてインプラント医療
矢島 安朝 先生

■ 講演：超高齢社会における歯科医療のあり方
～歯科医療を通して国民の健康をどう守るか～
大久保満男 先生